平成 25 年度第 1 回見学会 概要報告

■見学先 : NEXT21 (大阪市天王寺区清水谷町)

■日 時 : 平成25年5月17日(金)

Aグループ:13時15分~15時00分/ Bグループ:15時45分~17時30分

■主な内容: ○パワーポイント画像による概要説明

○アテンダントからの説明を受けながらの施設見学

■参加者数: 19名 (正会員 15名 情報会員 2名 技術顧問 2名)

口主な説明内容

- ・近未来の都市型集合住宅のあり方について、環境・エネルギー・暮らしの面から検証し提案することを目的として建設された NEXT21 の特徴として、スケルトン・インフィル方式を採用した建築システムによる間取りや設備の可変性、立体的な緑化による大規模な自然と共生できる環境の創出などがある。
- ・NEXT21の実験住宅としての意義は大きく3つある。
- ○環境共生住宅としての実証モデル
- ○スケルトン住宅。長期優良住宅ストックとしての実証モデル
- ○住宅機器・設備の実験とモニター評価の場
- ・第4フェーズの居住実験では、2020年頃までの都市型集合住宅を前提とし、環境にやさしい心豊かな暮らしを追求する。そのため「人と自然の関係性の再構築」「人と人とのつながりの創出」「省エネ・スマートな暮らしの実現」を具現化する居住実験(住まい・暮らしの実験及び次世代エネルギーシステムの実験)を実施する。

□見学会の様子:





居住実験の概要を一覧できる展示スペース



概要説明の様子



居住実験の概要説明



屋上階に設置された太陽光発電パネルと太陽熱パネル



野鳥が飛来する屋上緑化



太陽電池、SOFC、蓄電池の3電池システム